

高効率空調・高効率照明（自己所有）

【要件（PDF）】

☐	設置費用の分かる資料を添付すること。高効率照明と高効率空調を同時に導入した場合は、それぞれの内訳を明らかにすること。
☐	高効率空調の場合、対象施設内に設置するものであり、従来の空調機器等に対して30%以上省CO ₂ 効果が得られること。 ※ その旨が分かる資料（様式自由）を添付してください。
☐	高効率照明の場合、調光制御機能を有するLEDに限ること。ただし、再エネ一体型屋外照明の場合はこの限りではない。 ※ その旨が分かる資料（様式自由）を添付してください。
☐	高効率照明機器については、特殊な形式を除き、小田原市グリーン購入ガイドラインで示す判断基準を満たすこと。
☐	設備は、商用化され、導入実績があるものであること。また、中古設備でないこと。
☐	法定耐用年数を経過するまでの間、補助対象事業により取得した温室効果ガス排出削減効果について J-クレジット制度への登録を行わないこと。
☐	施工前後の写真を添付すること。